

愛媛

大分

首長サミット

〈開催日〉

2022年7月14日(木)



# 豊平交流





## 趣旨

愛媛県と大分県の自治体間の新たな交流の枠組みとして「愛媛・大分交流市町村連絡会議」を令和2年5月に結成し、各地域の特性を活かした事業を検討・実施することで、活力ある魅力的な圏域の形成を図っています。

今回、令和2年度開催（オンライン会議）に引き続き、愛媛県側・大分県側それぞれの首長が一堂に会し、自治体における課題の共有や解決に向けた取組事例の紹介など、圏域の更なる交流発展のための議論を行うものです。

## プログラム

14:00	開催挨拶 佐藤 樹一郎 大分県大分市長 来賓挨拶 広瀬 勝貞 大分県知事（ビデオメッセージ） 議事1：令和3年度取組事業及び令和4年度実施事業（案）について
14:25	議事2：分科会 第1分科会 新型コロナウイルス感染症対策 ～実効性のある新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について～ 第2分科会 圏域間の交流人口の拡大 ～愛媛・大分の強みを活かした交流人口の拡大に向けた観光施策について～ 第3分科会 圏域外から人を呼び込む施策 ～圏域人口100万人のポテンシャルを活かした圏域経済の活性化について～
15:30	分科会報告 第1分科会 座長 川野 幸男 大分県津久見市長 第2分科会 座長 長野 恭紘 大分県別府市長 第3分科会 座長 大城 一郎 愛媛県八幡浜市長 意見交換 会議総括 佐藤 樹一郎 大分県大分市長
16:05	記者会見
16:20	記念撮影

## 会場

レンブラントホテル大分  
 大分県大分市田室町9-20

【全体会議】二豊の間

【第1分科会】瀬戸の間

【第2分科会】久住の間（A：1/2スペース）

【第3分科会】久住の間（B：1/2スペース）

※本稿の編集にあたり、発言内容については、単純ミスと思われる字句、重複した言葉づかい等を整理の上、作成しております。

## 目次

---

### 開会挨拶

佐藤 樹一郎（大分県大分市長）	1
-----------------	---

### 来賓挨拶

広瀬 勝貞（大分県知事）	2
--------------	---

出席者一覧	3
-------	---

### 分科会報告

#### 第1分科会 新型コロナウイルス感染症対策

～実効性のある新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について～

川野 幸男（大分県津久見市長）	5
-----------------	---

#### 第2分科会 圏域間の交流人口の拡大

～愛媛・大分の強みを活かした交流人口の拡大に向けた観光施策について～

長野 恭紘（大分県別府市長）	5
----------------	---

#### 第3分科会 圏域外から人を呼び込む施策

～圏域人口100万人のポテンシャルを活かした圏域経済の活性化について～

大城 一郎（愛媛県八幡浜市長）	6
-----------------	---

### 意見交換

中野 五郎（大分県臼杵市長）	8
----------------	---

岡原 文彰（愛媛県宇和島市長）	8
-----------------	---

川野 幸男（大分県津久見市長）	9
-----------------	---

清水 雅文（愛媛県愛南町長）	9
----------------	---

岡原 文彰（愛媛県宇和島市長）	9
-----------------	---

大城 一郎（愛媛県八幡浜市長）	10
-----------------	----

高門 清彦（愛媛県伊方町長）	10
----------------	----

佐藤 樹一郎（大分県大分市長）	11
-----------------	----

会議総括	12
------	----

取組事業	13
------	----

## 目 次

---

### 第1分科会（各自治体の取組）

伊方町	17
愛南町	19
鬼北町	21
西予市	23
津久見市	25
意見交換	27

### 第2分科会（各自治体の取組）

宇和島市	33
大洲市	35
松野町	37
豊後大野市	39
白杵市	41
佐伯市	43
別府市	45
意見交換	47

### 第3分科会（各自治体の取組）

内子町	51
日出町	53
由布市	55
竹田市	57
大分市	59
八幡浜市	61
意見交換	63

記者会見	66
------	----

愛媛・大分交流市町村連絡会議会則	巻末
------------------	----

佐藤 樹一郎  
大分県大分市長



皆さん、こんにちは。大分市長の佐藤でございます。本日は、大変お忙しい中、また、新型コロナウイルスの感染が再拡大している中でもございますが、大分市にお越しいただき、誠にありがとうございます。18市町の首長全員にご参加いただき、本当に心から感謝申し上げます。

また、オブザーバーとして愛媛県八幡浜支局の根來支局長、大分県市町村振興課の曾根田課長、大分県中部振興局の森局長にもご臨席をいただいております。心から感謝申し上げます。

当初、令和4年2月2日に開催する予定としておりましたが、まん延防止等重点措置が両県とも発令されている状況で、オンラインでの開催も考えられたのですが、やはり対面で、膝を突き合わせて議論を行うことが大事ではないかということで延期をさせていただき、本日開催する運びとなりました。

また、新型コロナウイルス感染症の陽性者が両県とも急増してきていますが、大分県の本日の公表者数は、1,000人を超え、大分市だけでも500人を超えている状況でございます。様々な感染症対策をしっかりと行いながら、実施可能なことは実施していくというのが、国又は県、大分市、それぞれの市、町の方針でもあろうということで、本日開催させていただき運びとなった次第でございます。

本当にご出席をいただき、ありがとうございます。

この会議体についてですが、愛媛県側の9市町と大分県側の9市町の計18市町で構成される「愛媛・大分交流市町村連絡会議」が令和2年5月に発足し、令和3年2月にはオンラインで第1回の首長サミットを開催いたしまして、コロナ禍でも実施可能な活動を行ってきたところでございます。

具体的には、それぞれの広報誌等で、それぞれのまちの魅力を発信するとともに、道の駅等の特産品を相互に紹介するなど、さまざまな形で交流を行うことで、より広域圏の魅力を高めるとともに、広域経済圏を広げていく取組をしていくことについて、オンラインの首長サミットで合意いたしました。

その結果として、「広報誌の相互掲載」「道の駅等連携事業」等の様々な事業を進めてきたところでございます。

本日は、そのような取組の評価や、更なる発展を目指していくような意見交換ができたと思っています。また、豊予海峡ルートの推進につきましても、東京でシンポジウムを開催した際には、愛媛県伊方町の高門町長にもご出席いただき、愛媛と大分とで、様々な形で交流を深めていく話ことができました。合わせて、愛媛県八幡浜市のフェリーターミナルも新しくなりまして、様々な形で交流を深めていければと思います。

本日は、全体会と3つの分科会に分かれて意見交換を行うのですが、第1分科会については津久見市の川野市長に、第2分科会については別府市の長野市長に、そして第3分科会につきましては、八幡浜市の大城市長に各分科会の座長を務めていただきまして、議論をまとめていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、本日のサミットを契機に、愛媛と大分の両圏域の交流が促進され、皆様の自治体がより一層発展していくことを心からご祈念申し上げ、挨拶といたします。

本日はよろしくお願い申し上げます。

広瀬 勝貞  
大分県知事



皆さん、こんにちは。大分県知事の広瀬です。  
愛媛県の皆様には公務ご多忙の中、ようこそ大分県にお越しくださいました。心より歓迎を申し上げます。

この「愛媛・大分交流市町村連絡会議」は令和2年度に設立されましたが、実際にこうして両県の関係首長が一堂に会して対面で行う首長サミットの開催は初めてだとお聞きしています。心よりお慶び申し上げます。

本日ご出席の皆様におかれましては、コロナ禍が続く中、地域住民の生命と財産を守るため、感染拡大防止にご尽力されていることにまず心から敬意を表します。

国内で新型コロナウイルスの感染者が確認されてから2年半が経過しました。今後は医療・保健体制の拡充やワクチン4回目接種など感染症対策を油断なく進めるとともに、コロナと共生しながら、社会経済の再活性化も進めていかなければなりません。

地域経済を大きく動かすには、観光業の復活が欠かせません。今後、全国を対象とした新たな旅行需要喚起策「全国旅行支援」が始まります。愛媛県でも誘客に向けて様々な準備をしておられると思います。大分県ではアウトドアガイド認証制度の創設をはじめ、サイクルツーリズムや食文化を活かしたガストロノミーの展開など、「おんせん県おおいた」に一層の魅力を添えながら、旅行需要を喚起することになっています。

愛媛県と大分県は豊予海峡を挟み、古くから海域を利用した交流が盛んです。両県を結ぶフェリー航路は多くの方に利用され、近年では、そのフェリー航路と連結する重要な交通インフラである大洲・八幡浜自動車道の整備が進み、東九州自動車道も全線開通するなど、今後一層の交流活性化が期待されています。

愛媛・大分両県は「四国の西の玄関口・九州の東の玄関口」として、それぞれ大きな地理的優位性を持っています。今後、両県の発展を考えるにあたっては、この優位性を活かすことが大事です。そういう意味で、本日両県の相互交流の促進や交流人口の拡大に向けた取組について実りある話し合いが行われることを大いに期待しています。

愛媛県から来られた皆様方には、せっかくの機会ですから、是非、大分の料理やお酒を堪能していただきたいと思います。大分県の首長さんが、我が市・町の自慢話を、少し、しつこいぐらいするかもしれませんけれども、そこのところはよろしくお付き合いください。

人口減少の時代を迎え、地方創生が叫ばれるなか、従来の中央集権型の価値観から抜けだして、既存の行政単位にとらわれない圏域での取組は、一層重要性を増しています。

この会議が魅力ある圏域の形成と持続的な地域経済の活性化に寄与することを心から祈念いたしまして挨拶といたします。



※ビデオメッセージ：R4.7.8撮影

出席者

【愛媛県側】

愛媛県八幡浜市長 大城 一郎

人口:31,987人 面積:132.65 km<sup>2</sup>

愛媛県宇和島市長 岡原 文彰

人口:70,809人 面積:468.19 km<sup>2</sup>

愛媛県大洲市長 二宮 隆久

人口:40,575人 面積:432.12 km<sup>2</sup>

愛媛県西予市長 管家 一夫

人口:35,388人 面積:514.34 km<sup>2</sup>

愛媛県内子町長 小野植 正久

人口:15,322人 面積:299.43 km<sup>2</sup>

愛媛県伊方町長 高門 清彦

人口:8,397人 面積:93.98 km<sup>2</sup>

愛媛県松野町長 坂本 浩

人口:3,674人 面積:98.45 km<sup>2</sup>

愛媛県鬼北町長 兵頭 誠亀

人口:9,682人 面積:241.88 km<sup>2</sup>

愛媛県愛南町長 清水 雅文

人口:19,601人 面積:238.99 km<sup>2</sup>

【大分県側】

大分県大分市長 佐藤 樹一郎

人口:475,614人 面積:502.39 km<sup>2</sup>

大分県別府市長 長野 恭紘

人口:115,321人 面積:125.34 km<sup>2</sup>

大分県佐伯市長 田中 利明

人口:66,851人 面積:903.14 km<sup>2</sup>

大分県臼杵市長 中野 五郎

人口:36,158人 面積:291.20 km<sup>2</sup>

大分県津久見市長 川野 幸男

人口:16,100人 面積:79.48 km<sup>2</sup>

大分県竹田市長 土居 昌弘

人口:20,322人 面積:477.53 km<sup>2</sup>

大分県豊後大野市長 川野 文敏

人口:33,695人 面積:603.14 km<sup>2</sup>

大分県由布市長 相馬 尊重

人口:32,772人 面積:319.32 km<sup>2</sup>

大分県日出町長 本田 博文

人口:27,723人 面積:73.32 km<sup>2</sup>

※人口及び面積は令和2年国勢調査

オブザーバー

愛媛県南予地方局

八幡浜支局長 根来 與志典

大分県総務部

市町村振興課長 曾根田 英雄

大分県総務部理事兼

中部振興局長 森 優子